

山口県の 中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE
YAMAGUCHI PREFECTURE

1 2015
Jan
Vol.681



特集 年頭あいさつ

- 誌上 新年ご挨拶
- 業務改善推進シンポジウムを開催!
- 山口県外国人技能実習生受入組合協議会 情報交換会を開催!
- 景況動向

年頭のご挨拶

山口県中小企業団体中央会

会長 伊藤 藤 通 雄



あけましておめでとうございます。

平成27年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、県内中小企業の業況感は、製造業を中心に受注は持ち直してきましたが、長期間の不況から従業員数の減少等により生産力が縮小し、発注企業からの急な増産要請や短納期・コストダウン要請、さらには、原材料やエネルギー価格の上昇等々の対応に苦慮している状況にあると認識しております。

こうした中、政府は引き続き経済対策へ全力で取り組むことを表明しており、中小企業が先行きに対する不安感を一日も早く払拭でき、強い気持ちで新しい未来を切り開くことができるよう、中小企業対策の一

層の充実を期待するところであります。

本会では、昨年4月に、3年間の中期計画である「アクションプラン2014」を策定し、『組合制度等を活用した連携・創業支援』、『既存組織等の活性化支援』、『中央会の支援機能強化』の3つを「柱」に掲げ、会員組合等への支援強化に取り組んでいくところです。

なかでも、企業組合をはじめとした組合の設立や企業の活性化を促す経営革新の取組等について、具体的な目標を掲げ、その達成に努めることとしております。

また、本会が一昨年から引き続き行っております、国の中小企業対策としての「ものづくり補助金」では、関係機関等のご協力により、本県で約260件が採択されました。

この補助金は、中小企業の設備投資が減少している中、山口県では、2年間で総額約50億円の設備投資等に活用されただけでなく、それに伴う新たな雇用や賃金の引き上げに繋がるなど、本県経済の活性化に大きく寄与できたのではないかと考えております。

昨年10月には、全国中央会の主催で「第

66回中小企業団体全国大会」が東京で開催され、全国の中小企業者等から集められた声を、大会決議として決定し、当日、安倍首相に直接要望を行いました。

その中において、実感のある景気回復と地域を支える中小企業の持続的発展、全国津々浦々の中小企業が景気回復を実感できるように「改訂日本再興戦略」の迅速な実施や、小規模事業者の持続的な発展を図るため、連携・組織化を含めた小規模事業者の支援の強化等を強く求めました。

安倍首相は、挨拶の中で、特に女性の社会進出、地域の活性化等の重要性からそれを担う組織として、本県の協同組合の活動に触れられ、今後の活躍に期待する、と述べられました。

本会としても、引き続き、組合制度を活用した連携組織化の促進を図り、女性の社会進出、少子高齢化社会への対応、起業、事業承継、経営革新など、地域や業界の課題解決に向けた提案を行い、地域の中で貢献する組合等への支援に積極的に取り組んで参ります。

この新しい年が、本格的な景気回復の実現の年となりますことを祈念いたしますとともに、会員の皆様を始め、関係各位の益々のご繁栄とご多幸をお祈り申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

平成二十七年新年知事あいさつ

山口県知事

村岡 嗣 政



【はじめに】

明けましておめでとうございます。

すがすがしい新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げますとともに、県民の皆様にとりまして、今年がより良い年となりますことを心からお祈りいたします。

今年、1月から放送される大河ドラマ「花燃ゆ」や、5月のミラノ国際博覧会への出展、7月から8月にかけて162の国と地域から約3万人のスカウトが集う「第23回世界スカウトジャンボリー」、10月には、60歳以上の方々によるスポーツと文化

の祭典である「ねんりんピックおいでませ！山口2015」などの大きな舞台が続きます。

私は、こうした機会を、本県のすばらしさを国内外に情報発信する絶好のチャンスとして、ふるさと山口県の将来の発展につながる明るい年にしていきたいと考えています。

【新たな県づくりの取組】

山口県は今、人口減少や少子高齢化など大変困難な課題に直面しています。この難局を乗り越え、将来にわたって元氣な山口県を創っていくためには、本県の豊かな自然や歴史・文化、特色ある産業など、本県の優れた特性を最大限に活かしながら、市町、県民の力を結集し総力をあげて県づくりに取り組むことが必要です。

このため、私は知事就任以降多くの皆様

の声を直接お聞きし、貴重な御意見をしっかりと踏まえ、現在、新たな県づくりの政策や施策を示す県政運営の指針となる「元氣創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」の策定を進めています。

私は、これからこのチャレンジプランの下で、人口減少、少子高齢化社会にあっても元氣な産業や活力ある地域の中で誰もがはつらつと暮らせる「活力みなぎる山口県」の実現を目指していきたいと考えています。

まず、本県の新たな活力を生み出していくためには、強い「産業」を創り、魅力ある雇用の場を広げていくことが重要であり、全国的にも優れた本県の瀬戸内沿岸部の産業集積を活かし、本県の産業の力をより強めるとともに、第一次産業から第三次産業まで総合的な取組を進めることが必要です。

このため、港湾、道路など産業基盤の整備を着実に推進するとともに、戦略的な企業誘致や次世代産業の育成、日本一を目指す農林水産業の担い手支援の充実、首都圏等への県産品の売り込みの強化などを進めてまいります。

また、平成30年の明治維新150年に向け「やまぐち幕末ISHIN祭」を展開するとともに、ミラノの国際博覧会の日本館に「世界に届けます 山口の食・文化・匠の技」をテーマとした出展など、山口県の魅力を国内外に広く発信します。

また、地域の絆の中で心豊かに生活でき、誰もが自己実現ができる地域社会を築いていくためには、互いに絆を大切にし、支え合う地域づくりなどを通じて「地域」の活力を高めていくことが重要です。

このため、地域やくらしを支える道路網等、交通ネットワークの整備を進めるとともに、中山間地域の集落の維持・活性化、自立できる生活圏の実現やそれを支えるビジネスづくり、市町と連携したUJITAI対策の一層の強化などに取り組みます。さらに本県の元気を創造し、力強い県づくりを進め、未来を切り拓いていくのは「人」の力です。このため、結婚から出産、

子育てまで切れ目のない支援を実現するとともに、企業、団体はもとより社会全体で子育てを支える取組も積極的に進めてまいります。

また、社会総がかりによる「地域教育力日本一」の取組の充実など、次代を担う子どもたちの育成を推進するほか、女性が輝く地域社会の実現に向けた企業の取組支援、夢を叶える創業支援、さらには、ねんりんピックを契機とした高齢者の社会参加の促進など、あらゆる県民の皆様が社会参加できる社会の実現に取り組んでまいります。

私は、こうした産業の活力、地域の活力、人材の活力を高め、好循環を生み出すことにより、県勢の躍進につなげていきたいと考えています。

新たな県づくりの推進に当たりましては、日々の暮らしの「安心・安全」を守るものがその基本となるものであり、このため、近年多発する自然災害への対応や、多様化・高度化する医療や福祉、介護への対応など、県民の皆様が安心して暮らせる環境づくりにしっかりと取り組んでいきます。

特に、昨年8月の県東部の大雨災害の得

がたい教訓を踏まえ、土砂災害の危険度の高い土砂災害特別警戒区域については、基礎調査を平成27年度中にすべて終了し、県民の皆様への御理解を得ながら予定を最大限前倒しして、平成28年度中には区域指定を完了したいと考えています。

また、近年多発傾向にある大規模自然災害や南海トラフ巨大地震に対応した防災・減災対策も着実に進めてまいります。

【今年の決意】

今年の干支は「乙未（きのと・ひつじ）」です。「乙」にはいかなる抵抗があっても、紆余曲折を経てもそれを進めていかなければならない、また、「未」は、光を遮る枝を払いのけ明るくしなければならぬという意味があります。

私は、人口減少問題など、目の前に立ちはだかる困難な課題にも積極果敢に挑戦し、「活力みなぎる山口県」の実現に向け、大きく飛躍する年にしていきたいと考えていますので、県民の皆様への御支援と御協力をよろしく願います。

明るく未来へ

経済産業省中国経済産業局長

畑野 浩 朗



平成27年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年8月の広島市内における、大規模土砂災害により亡くなられた方々の御冥福を謹んでお祈りするとともに、被害に遭われた皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

今年の我が国経済は、いわゆるアベノミクスの強力な推進により、株価が上昇し、円安により輸出関連企業を中心に収益の向上や雇用情勢が着実に改善するなど明るい兆しがみられました。

一方で、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や夏場の天候不順により個人消費の動きが減速し、最近では持ち直しの

動きがあるものの足踏みの状況が続いております。

こうした状況の下、「経済の好循環」を実現するためには成長戦略の進化が必要不可欠であり、経済産業省といたしましては、日本再興戦略の改訂版を迅速かつ着実に実行してまいります。

また、昨年9月には、人口急減・超高齢化に対する政府一体の取組みとして「まち・ひと・しごと創生本部」が設置されました。当局といたしましては、こうした政府全体の動きを踏まえつつ、以下の3つの分野に重点的に取り組んでまいります。

第1に、大学等と連携して、自動車や電子デバイス関連をはじめとする中国地域のものづくり産業の集積の強みを活かした施策を展開します。

第2に、地域経済の活力の源泉である中小企業・小規模事業者への支援や地域のブランド化を推進します。

また、地方自治体とも協力して複数の地

域資源の組合せによる地域ブランド力の向上や消費者視線に立った商品開発・販路開拓を強力に支援します。

第3に、第4次エネルギー基本計画に基づき、徹底した省エネルギーを推進するとともに、再生可能エネルギーの最大限の導入に向けた取組み等を進めます。

本年は、地方創生に向けた様々な取組みが実行されます。中国地域は、地域ごとに特色ある産業が根付く業種の裾野の広い地域であり、地域間あるいは異業種間で連携する取組みが活発化しています。

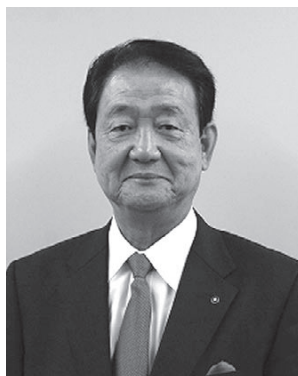
当局は、産学金官等様々な国内外の関係機関とのネットワークを構築し、こうした連携の動きの「触媒役」としての強みを有しております。この強みをさらに活かすべく、中国地域の明るい未来に向け当局職員一丸となってしっかりと取り組んでまいります。

最後になりましたが、年頭にあたり、新しい年が皆様にとって飛躍の年となるよう祈念いたしました。新年の御挨拶とさせていただきます。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 鶴田 欣也



明けましておめでとうございます。平成27年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年当初は、輸出の持ち直しや消費税引上げ前の駆け込み需要が強まり、大手を中心に企業業績は堅調に推移するなど景気回復が続いたものの、4月の消費増税後は、GDPが2四半期連続してマイナスとなるなど景気低迷が鮮明となりました。加えて、10円近く円安が進み、原材料や燃料の高騰、人手不足による人件費の値上がり等によるコストの増加によって、中小企業にとって企業収益の改善が進まず、景気回復の実感が得られない厳しい年となりました。

こうした中、昨年10月に東京・日比谷公会堂で開催されました第66回中小企業団体全国大会と代表者の集いには、安倍晋三内閣総理大臣ほか多数の閣僚にご出席頂き、地域や中小企業に景気回復の実感が届くための大会決議を要望することができました。

また、経済の好循環実現に向けた政労使会議では、安倍総理に対して、生産性向上を図る省力化投資の増進や下請代金の引上げ等取引環境を整備して頂くよう要望して参りました。

明けて平成27年は、全国津々浦々の中小企業が景気回復を実感できる経済の好循環を確実に実現していくことを強く期待しています。中小企業自らが持ち前の機動力を発揮して地域の特徴を生かした経営力強化を図るとともに連携・共同化による生産性向上や製品・サービスの高付加価値化、組合機能を活かした職業訓練の実施による地域への人材供給などを更に活発化していくことを強く期待しているところです。

また、昨年成立した小規模企業振興基本

法に基づく「小規模企業振興基本計画」に定められた組合等の役割（地域ぐるみで総力を挙げた支援体制を整備するため、「地域の小規模企業が他の事業者との連携・組織化を進める上で、組合が果たす役割は大きく、中小企業団体中央会・商店街振興組合連合会は、小規模企業の課題に応じた多様な組合活動を支援していくことが求められる。」の具体化を図り、実行していかねばなりません。組合と組合員企業の皆様が、地域経済の活性化に資する事業活動は自分自身の問題であるとの共通の認識を持ち、能動的に行動していく必要があります。

今年は、大部分の中小企業団体中央会が創立60周年を迎えます。多くの先人のご努力によって培ってきた中央会という知的財産に、女性と若者等の創意工夫による新たな成果を着実に積み上げていきたいと考えています。組合等連携組織が主体となって地域内再投資が繰り返され、組合関係者の手で地域活性化が実現できるよう団体のトップの方々に更なるリーダーシップの発揮をお願いいたします。

本年が皆様にとって、明るく、ワクワクするほど楽しい年になりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

平成27年 元旦

新春のお喜びを申し上げます



アイ♥タウン柳井

協同組合 柳井総合卸センター

理事長 西海 俊夫 副理事長 幡田 光明 大野 倍代

〒742-0021 山口県柳井市柳井1574番地22 TEL 0820-22-3531 FAX 0820-22-1484

| | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 株式会社 エム・オン | 周東酒販 株式会社 | 株式会社 友松商店 |
| 有限会社 大石商店 | 株式会社 嶋屋商会 | 株式会社 幡田商店 |
| 有限会社 大野屋商店 | 周防食糧 株式会社 | 株式会社 弘中商店 |
| 株式会社 オガワ | 立川蒲鉾店 | 有限会社 三友 |
| カワノ工業 株式会社 | 田中商事 株式会社 | 株式会社 柳井魚市場 |
| 木山繊維 株式会社 | 中四国ソルト 株式会社 | 山口合同ガス 株式会社 |
| 株式会社 九動 | 株式会社 土網商店 | 有限会社 山中 |
| 株式会社 グッドライフ | 西日本液化ガス 株式会社 | |

WebKIT[®]で結ぶ全国安全輸送をモットーに

下松陸上運送業協同組合

理事長 田中 豊

〒744-0022 下松市大字末武下字西市沖680-21

☎ 0833-41-5011 Fax 0833-44-2052

組合員企業

(株)井上運送店 (株)金近回漕店 下松運輸(株) (株)西脇運送店
野田重工運輸倉庫(株) 長谷川産業(株) (株)サンキュウトランスポート中国



謹賀新年

平成27年 元旦

大型化学プラントの製作及びメンテナンス
新南陽鉄工団地協同組合

理事長 八塚 和弘
 副理事長 岡田 嗣矢

*

組合事務所 〒746-0028 周南市港町12番12号
 TEL(0834)63-0055(代) FAX(0834)63-0076
 URL : <http://www.shinnanyo-iron.or.jp>

徳機株式会社
 TEL 63-1234
 取締役会長 岡田 幹矢
 新山陽剪断株式会社
 TEL 63-4321
 代表取締役 岡田 直矢
 株式会社田原工業所
 TEL 63-2404
 代表取締役 田原 博之
 浜部 鉄工所
 TEL 63-2120
 代表者 濱部 禧克
 弘田 鉄工所
 TEL 63-1778
 代表者 弘田 富弘
 岐山化工機株式会社
 TEL 63-2110
 代表取締役 大橋 一由起
 株式会社松田鉄工所
 TEL 63-1550
 代表取締役 天野 正明
 南陽塗装工業株式会社
 TEL 63-2785
 代表取締役 本 田 武 雄

御影建設工業株式会社
 TEL 62-0888
 代表取締役 八塚 和弘
 米田工業株式会社
 TEL 63-4444
 代表取締役 米田 信真
 東新鉄鋼株式会社
 TEL 62-1188
 代表取締役 新井 敏功
 徳機工事株式会社
 TEL 63-6631
 代表取締役 岡田 嗣矢
 株式会社徳機製作所
 TEL 63-6871
 代表取締役 岡田 直矢
 株式会社キシダプロテック
 TEL 64-1440
 代表取締役会長 岸田 利一
 以上14社



技術・安全・信頼をモットーに!

山口県電気工事工業組合

理事長 前村 隆規
 副理事長 城 英明 (柳井支部)

| | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ————— 役 | | 員 ————— | |
| 岩国支部 | 濱田 教保 | 宇部支部 | 松本 洋雄 |
| 徳山支部 | 林 重男 | 下関支部 | 和田 康孝 |
| 防府支部 | 古谷 伸一 | 長門支部 | 磯野 謙治 |
| 山口支部 | 入交 知則 | 萩支部 | 原田 利正 |

〒753-0074 山口市中央2丁目4番5号 山口中企ビル 3F
 TEL 083-921-0885 FAX 083-921-0955

田布施産農産物・水産物の直売所

毎日 **新鮮** 毎日 **安全** 毎日 **安心**

田布施地域交流館

山口県熊毛郡田布施町中央南 1-8
 TEL:0820-51-0222 FAX:0820-51-0225
 URL <http://tabuse.biz/>

新鮮・美味！
完熟いちご

新鮮な野菜でいっぱい店内

ポリユーム満点
手作り
巻寿司・サラダ巻

いちじく天然酵母使用
もちもち米粉100%パン

物流はネットワークの時代 あらゆる輸送ニーズにお応えします

防府流通センター協同組合

代表理事 喜多村 誠 〒747-0833 山口県防府市浜方473番地14
 TEL 0835-23-9976 FAX 0835-23-9979

| | | |
|-------------|-----------|-------------|
| 【出資組合員企業】 | 防府通運 株式会社 | 防府合同運送 株式会社 |
| 株式会社 馬場回漕店 | 周防運輸 株式会社 | 千代田運輸 株式会社 |
| 防府貨物運送 株式会社 | 防石陸運 株式会社 | |

山口県菓子工業組合

理事長 小熊坂 孝 司

〒754-0002 山口市小郡下郷1334-1
 TEL 083-976-8002 FAX 083-976-8003

新春のお喜びを申し上げます

お客様の「安全」「衛生」「技術」を約束する

厚生労働大臣認可の安心店

山口県理容生活衛生同業組合

山口県山口市小郡下郷2314番地1
 TEL 083-973-0051 / <http://www.y-riyo.net>




みどりのプロ集団

協同組合下関造園クラブ

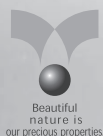
〒752-0933 下関市長府松小田本町8番31号
TEL 083-250-5231
FAX 083-250-5232



株式会社エムビーエス

代表取締役 山本 貴士

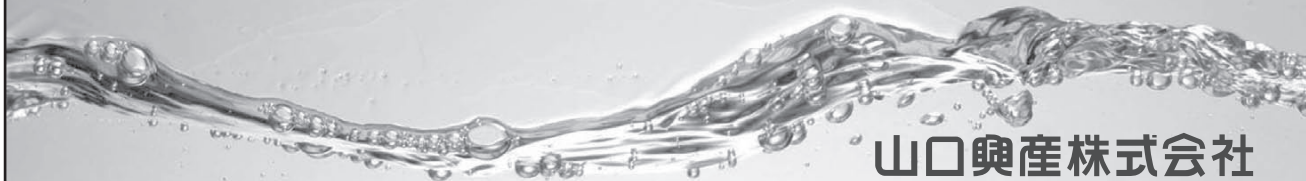
〒755-0067 山口県宇部市小串74-3 TEL:0836-37-6585 FAX:0836-37-6586
<http://www.homemakeup.co.jp> E-mail : info@homemakeup.co.jp



Recycle & Reuse

美しい自然は私たち人類の大切な財産です。

廃油再生・販売／船舶廃油処理／油槽タンククリーニング・保守点検



山口興産株式会社

代表取締役 矢原 健吾

〒755-0056 山口県宇部市文京町8-7

TEL0836-34-1140(代) FAX0836-34-5733

<http://www.yamaguchi-kousan.jp/>

 塗り壁 で健康一番 いきいき家族



山口県左官業協同組合

理事長 下 野 賢 一

〒740-0016 山口県岩国市三笠町二丁目4番45号
下野工業(株)内

TEL 0827-29-3180

FAX 0827-29-3181

<http://www.yamaguchisakan.com/>



官公需適格組合

室内装飾・リフォームなどご相談下さい

山口県室内装飾事業協同組合

理事長 古 野 訓 章

〒744-0004 下松市青柳一丁目3番1号

☎ 0833-44-4886 FAX 0833-44-0130

<http://hot-info.axis.or.jp/>

E-mail yama35naisou@diary.ocn.ne.jp

山口県石材加工協同組合

理事長 徳 並 伍 朗

〒753-0083 山口市後河原155番地
安富ビル2F
☎ 083-932-7066 FAX 083-932-7069
<http://y-stone.axis.or.jp/>
E-mail kenseki@c-able.ne.jp

買い物・お食事は安くて美味しい街、唐戸へ

協同組合 唐戸商店会

理事長 吉 田 悟

〒750-0005 下関市唐戸町2番2号
TEL・FAX 083-223-9064

新下関生コンクリート協同組合

理事長 田 中 寛
副理事長 植 木 達 朗
副理事長 渡 辺 正

〒751-0832
下関市生野町二丁目29番15号 (是松ビル4階)
TEL 083-254-0144(代) Fax 083-253-2101

NJK New Japan Knowledge

株式会社 **ニュージャパナレヅジ**

代表取締役 黒神充久

〒753-0214 山口市大内御堀3777-2
TEL: 083-941-0300 FAX: 083-941-0400
HP: www.njkcorp.jp

人材の紹介や、雇用調整対象者に 再就職の支援をしています

人材が必要な企業の皆様

採用に当たっての要望をお聞きして、決め細かな対応に努めています。

雇用調整を検討されている企業の皆様

全国ネットを活用して、収集した情報を提供して、個別相談やアドバイスを行い、退職を余儀なくされる従業員の方に、次の職場を紹介します。また、一時的な回避手段として「在籍出向」も斡旋します。

2015年2月17日(火)「宇部興産(株)見学会と企業間交流会」を計画しております。
中小企業団体中央会会員様のご参加を心よりお待ちしております。詳しくは、お電話で!

(公財)産業雇用安定センターは、経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益財団法人で全国ネットでサポートしています、費用はかかりません。お気軽にご連絡ください。



公益財団法人
産業雇用安定センター山口事務所
〒754-0014 山口市小郡高砂町3-26 ナガオビル4階
TEL (083)973-8071 FAX (083)974-5135
TEL (083)973-5136

最新の情報はインターネットで…<http://www.sangyokoyo.or.jp/>





山口県信用保証協会

| | | |
|-------|---------------|------------------|
| 山口営業店 | 山口市中央四丁目5-16 | TEL 083-921-3091 |
| 下関支店 | 下関市岬之町8-11 | TEL 083-223-6231 |
| 周南支店 | 周南市緑町一丁目75-2 | TEL 0834-31-5060 |
| 萩支店 | 萩市大字唐樋町50 | TEL 0838-25-2010 |
| 柳井支店 | 柳井市中央二丁目15-1 | TEL 0820-22-0560 |
| 岩国支店 | 岩国市今津町一丁目18-1 | TEL 0827-21-5125 |
| 宇部支店 | 宇部市寿町三丁目4-21 | TEL 0836-21-7361 |

信用保証協会は、中小企業のみなさまの強い味方です！

創業後5年以内の方ご利用ください！！
「創業ファイブ保証」

平成26年7月1日より、創業後5年以内の中小企業・小規模事業者の方を対象に「創業ファイブ保証」を取扱中です。

低金利、低保証料率で、円滑な資金調達をサポートします。

| | |
|-------|---|
| ☆保証金額 | 1,000万円以内 |
| ☆保証料率 | 0.50% |
| ☆貸付利率 | 保証期間5年以内のもの 年1.7%以内 保証期間5年超のもの 年1.8%以内 |

各種保証の活用による迅速対応！！

「山口県中小企業融資制度」や「経営力強化保証」等、お客様のニーズにあった保証に迅速に対応いたします。

山口県信用保証協会、金融機関、県内の商工会議所、山口県商工会連合会及び山口県中小企業団体中央会等の窓口へご相談ください。

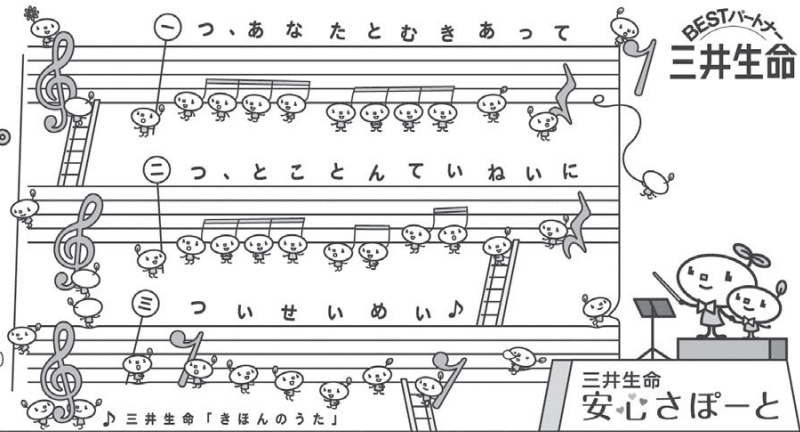
詳しくはホームページで・・・

山口県信用保証協会

検索

だいにじます。
保険のきほん。

三井生命保険株式会社
〒135-8222 東京都江東区青海1-1-20
TEL:03-6831-8000(大代表)
http://www.mitsui-seimei.co.jp/



謹んで新春のお慶びを申し上げます
皆さまのご健康とご繁栄をお祈り申し上げます

山口県中小企業団体中央会共済制度

1. 特定退職金共済制度
人材確保・定着のための従業員の退職金準備
2. オナーズプラン(団体扱生命保険)
経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのために
3. パートナースプラン(団体扱生命保険)
役員・従業員の皆さまへの福利厚生のために
4. スーパーJプラン(普通傷害保険)
従業員の業務上のケガのリスクから企業経営を守ります。

【特定退職金共済制度実施団体】

山口県中小企業団体中央会
山口市中央4-5-16 山口県商工会館6F
TEL 083-922-2606 FAX 083-925-1860

【スーパーJプラン引受保険会社】

三井住友海上火災保険株式会社
(お問い合わせ)
三井住友海上火災保険株式会社 山口支店 山口支社
山口市泉都町1-33 泉都新ビル3階
TEL 083-924-5984 FAX 083-924-7948

【特定退職金共済制度引受保険会社】

【スーパーJプラン取扱代理店】
三井生命保険株式会社

(お問い合わせ)

三井生命保険株式会社 山口支社
下関市観音崎町12番12号
TEL 083-223-0322
FAX 083-223-0730

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

※詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。

ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および山口県中小企業団体中央会の「退職金共済規程」を必ずご覧ください。

三井-KB-26-665 B-26-1373 (H26.11) 使用期限H27.3

業務改善推進 シンポジウムを開催！

山口県中小企業団体中央会
11月6日(木)、本会は、「業務改善しながら経営改善できる、とつておきのお話！」と題し、業務改善シンポジウムを開催しました。

本シンポジウムでは、業務改善助成金（最低賃金40円以上の引上／助成金上限100万円・補助率3／4「企業規模30人以下」）の効果的な活用を通して、どのような視点で、経営改善、業務改善を行い、具体的な賃金の引き上げを進めていったかについて、事例を交え、わかりやすく説明を行いました。

最初に、山口労働局労働基準部賃金室 二岡陽司室長補佐から、「業務改善助成金制度」について制度全体の説明をしていただき、専門家派遣及び出張相談所のコーディネーターを務められる上條昭夫社会保険労務士から、「申請段階における業務改善相談事例」について講演をいただきました。



業務改善シンポジウム

した。

その後、企業組合工房H a H aの山本百合恵理事長など業務改善助成金を活用された4社に加え、山口県

最低賃金総合相談支援センターの岩井實雄コーディネーターがコーディネーターとして、「業務改善助成金の効果的な活用の仕方」をテーマとしたパネルディスカッションを行いました。この中では、作業効率がアップした、ムリ・ムダ・ムラの排除ができた、従業員のスキルが向上した、といった、制度の活用が企業の経営に貢献したとの意見が多くあり、終了後のアンケート結果でも、参加者の参考になったという評価を多くいただきました。

シンポジウム終了後、個別相談を行い、業務改善等の取り組み、助成金の具体的活用事例等の課題を持つ企業への対応を行いました。

参加された多くの企業より、助成金の活用や業務改善の実施をしたという意見が聞けた有意義なシンポジウムとなりました。



業務改善パネルディスカッション

情報交換会を開催！

山口県外国人技能実習生受入組合協議会
(八塚和弘会長)

12月11日(木)、山口市内のホテルにて、同協議会が情報交換会を開催しました。

外国人技能実習制度については、平成27年度に対象職種の拡大、技能実習期間の延長、受入枠の拡大と併せて管理監督体制の抜本的強化を図るための制度改正が予定されています。新たに建設業及び造船業

において技能実習を終了した技能実習生を就労者として受け入れる外国人就労者受入事業が開始されることとなり、そうした状況のなか、送り出し国の現状、技能実習生に対する日本語教育や外国人就労者受入事業等について情報交換が行われました。



情報交換会の様子

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願ひ致します
平成27年 元旦



人を思う。未来を思う。

商工中金

下関支店

〒750-0016
下関市細江町 1-1-13
電話 (083) 223-1151

徳山支店

〒745-0034
周南市御幸通 1-10
電話 (0834) 21-4141

月次景況調査結果

平成26年11月期

※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合
 (表については、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

業種別の景況

11月は、サービス業、食料品及び繊維工業等の一部や一般機器、輸送機器、建設業からは受注や売上が増加したとの報告であるが、食料品及び繊維工業の一部や卸売業、木材・木製品、印刷、小売業、商店街等からは、受注や売上が減少したとの報告があり、事業者により業況も違い、依然としてまだら模様である。

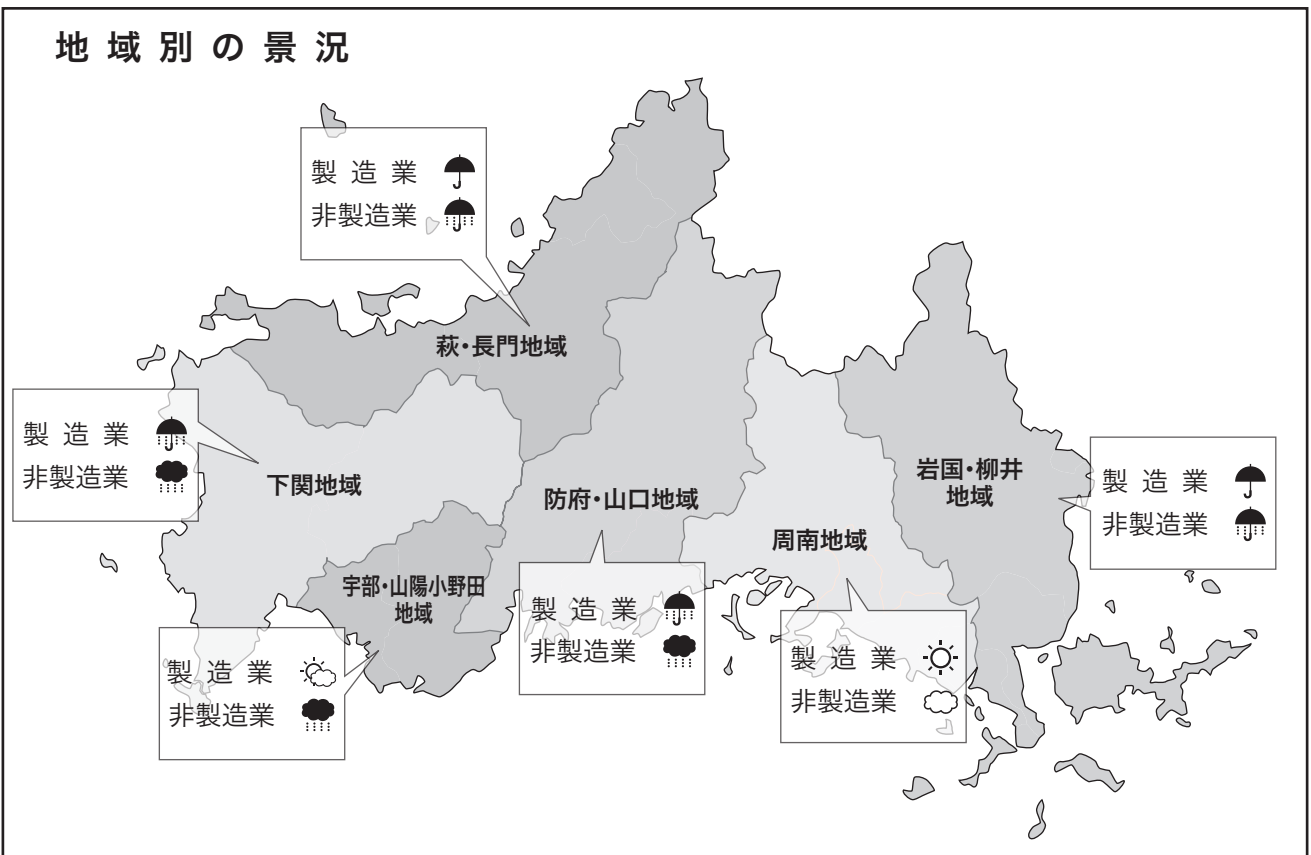
景気の回復感も見られるが、未だ回復の見られない事業者も多い中で消費税増税が延期となり、ひとまず安堵といったところである。8%への消費税増税分の転嫁や材料費等のコストアップ分の転嫁が十分に出来ていない事業者もみられ、今後の景気動向に目が離せない状況である。

| | 業 種 | 11月期 | 対前月比 |
|---------|---------------|------|------|
| 製 造 業 | 食 料 品 | ☔ | ↘ |
| | 織 維 工 業 | ☔ | ↘ |
| | 木 材 ・ 木 製 品 | ☔ | → |
| | 印 刷 | ☔ | → |
| | 窯 業 ・ 土 石 製 品 | ☔ | ↘ |
| | 一 般 機 器 | ☁ | → |
| | 輸 送 機 器 | ☀ | ↗ |
| 非 製 造 業 | 卸 売 業 | ☁ | ↘ |
| | 小 売 業 | ☔ | ↘ |
| | 商 店 街 | ☔ | ↘ |
| | サ ー ビ ス 業 | ☔ | ↘ |
| | 建 設 業 | ☁ | ↘ |
| | 運 輸 業 | ☔ | ↗ |

DI値

| | | | |
|-----------|---|------------|---|
| 30以上 | ☀ | -30以上-10未満 | ☔ |
| 10以上30未満 | ☁ | -50以上-30未満 | ☔ |
| -10以上10未満 | ☁ | -50未満 | ☔ |

地域別の景況



情報連絡員報告

平成26年11月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景況動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

| | | | |
|------------------|------------------|---|--|
| 製 造 業 | 食 料 品 | ☔ | <ul style="list-style-type: none"> ○ イベントがなく売上は低調で、客単価の低下が目立ち収益を圧迫している。消費税増税の見送りに安堵している組合員が多い。(パン・菓子製造業) ○ 11/27時点で前年同月比+20%超と依然高水準の売上が継続している。全国TV放送などメディア露出の効果が最も大きいと分析。(水産食料品製造業) |
| | 織 維 工 業 | ☔ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 販売取引先の新商品の切換えで一時的に受注増。1月までの生産予定が決定したが、依然として店頭販売の状況は良い状態ではなく、先が読めない。(下着類製造業) ○ 材料費・給与等のコストアップ分が転嫁できていない状態。受注ロットがより小さくなっている。中小企業は未だ回復していない。(外衣・シャツ製造業) |
| | 木 材 ・ 木 製 品 | ☔ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 新設住宅着工数は、前年同期マイナス15%で低調。スギ中丸太 (なかまるた) 価格は、品不足から上昇傾向にある。(製材業・木製品製造業) |
| | 印 刷 | ☔ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 急激な円安により原材料及び経費の負担が増えて来ている。消費物価の相次ぐ値上げで景気の先行きは暗い。(製材業・木製品製造業) |
| | 窯 業 ・ 土 石 製 品 | ☁ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 出荷量は、前月比119%、前年同月比102%でほぼ前年並み。砂、砂利、など原材料価格の値上げ圧力が高まってきている。(生コンクリート製造業) ○ 後継者 (40歳代) に「技術の伝承」と「業界の存続」についての危機感が出てきた。売上は前年同月より増加している。(石工品製造業) |
| | 一 般 機 器 | ☁ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 自動車関連・構造物製造関連は、前月に引き続き良好。雇用関係は、求人難が続いている。(一般機械器具製造業) ○ 設備操業度は10月と同等。客先からの価格ネゴが止まらない傾向に有る。他社金型メーカーへの相見積もりも年々厳しくなっており、価格面での折り合いが一段と厳しい状況。(特殊産業用機械製造業) |
| | 輸 送 機 器 | ☀ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 変わらず、人員・人材不足が続いている。(船舶製造・修理業) ○ 精密加工部門が好況域に入ってきた。車両部門も落ち込みが小さくまずまずの業績。産業プラント部門は多忙で好況といえる。(鉄道車両・同部品製造業) |
| 非 製 造 業 | 卸 売 業 | ☁ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 売上は増加しているが、利益率は下がっている。景気は良くなっていない。(各種商品卸売業) ○ 販売不振で今月は今年最悪の売上高となり、景況感は良くない。9月種付けの海苔入札が始まる12月に期待したい。(生鮮・魚介卸売業) |
| | 小 売 業 | ☔ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 消費税10パーセントへの移行は先延ばしとなったので歓迎している。ただ円安で物価が上昇中であるので、収益は悪化している。(各種商品小売業) |
| | 商 店 街 | ☔ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 商店街全体から見ると消費税増税の影響が続いている。消費税10%への増税は商売としては、死活問題であると口々に言われる。(萩市) |
| 製 造 業 | サ ー ビ ス 業 | ☔ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元宴会等も前年どおりで、行楽シーズンの観光客で賑わい、お土産なども購買意欲もあり、11月は好調。関東方面のお客が増え、関西からの集客は減少している。12月は選挙関係の悪影響が予想される。(旅館業) ○ 業界の景況は厳しい状況。消費税率10%が先送りされ、税率8%での新価格にもひとまず慣れてもらえると思うが、消費税率8%でしっかりと価格転嫁していない店もある。(普通洗濯業) |
| | 建 設 業 | ☁ | <ul style="list-style-type: none"> ○ 中だるみであった夏から年末・年度末の繁忙期に向かっている。技能者不足が深刻で工事の施工依頼を断る事例が増えている。昨年度末と同様に工期が延期される工事も発生するものと思われる。(左官業) |
| | 運 輸 業 | ☁ | <ul style="list-style-type: none"> ○ スポットの需要はあるが、上向き傾向にあるとは言い難く、低い水準で推移している。(一般貨物自動車運送業) ○ 年度末による公共事業の増加や年末の運送量が増加している。倉庫業は運送以上に荷動きが激しく、作業人員が足りない状況が続いている。運転手と倉庫作業員の雇用の確保に注力しているところである。(一般貨物自動車運送業) ○ タクシーチケットの取扱い金額は、消費税込みの金額で、10月1日～31日分は+6.4%、11月1日～20日分は△0.8%となった。10月分は増加したが、11月分は再び減少。(一般旅客自動車運送業) |

周南市特定創業支援事業 第3期

さいきょう 実践創業塾2015 全6回

一年の計は新春にあり!
2015年こそ創業!



地域の銀行だから出来ること!
西京銀行はやります!



ココが違う!
西京銀行の創業塾

主催:(株)西京銀行 共催:周南市・徳山商工会議所・新南陽商工会議所・(株)日本政策金融公庫徳山支店

大歓迎

- ・地域での創業を目指す人
- ・地域資源を活用した創業を目指す人
- ・NPOでの起業予定
- ・ソーシャルビジネスによる創業を目指す人
- ・学生、女性、主婦、シニア創業
- ・充実のフォローアップで事業計画書の完成を目指す

ポイント1

経験豊富な講師
による実践指導
&個別指導!

ポイント2

毎週日曜日の開始前
(9:15~)に、前週の講義
ポイントをプレイバック!
&お役立ち情報を提供!
(参加は任意です)

ポイント3

受講期間中も終了後
も!西京銀行創業サ
ポートデスクおよび各
支店が創業実現までを
サポートします!!

ポイント4

全プログラムを修了した
卒業生には西京銀行より
創業時特典を付与!
経営相談会・セミナー等へ
の無料ご招待、人脈作り・販
路開拓のサポート、その他

ポイント5

西京銀行の創業支
援専用融資商品
「S1(エスワン)」におい
て、優遇金利を適用
します!

2015年開講スケジュール全6回 【時間】①13:00~17:00、②~⑥10:00~17:00 【場所】西京銀行本店講堂

| 回 | 日 時 | テーマ | 講 師 |
|---|-------------------------|--|---|
| ① | 1月18日(日) 13:00~17:00 | 経営理念・企業ミッションの構築 ~事業計画策定に向けたビジョンを描こう! | (株)インキュベーション&リポーン 代表取締役 井野口房雄氏 |
| ② | 1月25日(日) 10:00~17:00 | 販売促進・マーケティング ~経営戦略の根幹を学び、自社の事業戦略を描こう! | |
| ③ | 2月1日(日) 10:00~17:00 | 財務・税務戦略 ~転ばぬ先の資金繰りと創業時に必要な諸手続きについて | 税理士法人いそべ 税理士/中小企業診断士 小平敏彦氏 |
| ④ | 2月8日(日) 10:00~17:00 | 新商品開発・プレゼン・ITリテラシー(情報戦略)・地域資源の活用 ~事業者に必要な様々なスキルのポイントを学ぶ | (株)Smart Presen 代表取締役 新名史典氏 シンプルシステム(株)代表取締役 中小企業診断士 伊藤勝彦氏 |
| ⑤ | 2月15日(日) 10:00~17:00 | 人材育成・組織論 ~人材・組織のパワーアップで中期事業戦略を策定! | (株)インキュベーション&リポーン 代表取締役 井野口房雄氏 |
| ⑥ | 3月1日(日) 10:00~17:00 | 事業計画の発表 ~事業計画をブラッシュアップし、創業への第1歩を踏み出そう! | |

まずはお気軽に
ご参加ください!

さいきょう ちゃれサポの日

参加費
無料

さいきょう実践創業塾2015
オープニングスペシャルセミナー

平成27年
1月18日(日)
10:00-12:00
受付開始 9:30

セミナー

今こそ創業!一度きりの人生
夢への挑戦!!

パネルディスカッション
夢実現への道しるべ

講師

(株)インキュベーション&リポーン
代表取締役 井野口房雄氏

講座概要

受講回数 全6回(スケジュール他詳細は上記)

受講料 5,400円(税込)(全6回/教材費込)

開催場所 西京銀行本店講堂 又は
西京銀行周南支店セミナールーム

対象者 ・新たに創業を予定している方
・第2創業・経営革新を行うとする方
・事業承継を予定している方

受講定員 30名 ※申込多数の場合は主催者による選考とさせていただきます。

応募締切 平成27年1月15日(木)

西京銀行
ホームページより
お申込み頂けます!



お申込先

【事務局】
西京銀行地域連携部 創業サポートデスク(担当:河野)
FAX:0834-27-1733 TEL:0834-22-7665
E-Mail: renkei@saikyobank.co.jp

【事務局】西京銀行地域連携部 創業サポートデスク(担当:河野)

〒745-0015 山口県周南市平和通1丁目10番の2 西京銀行地域連携部

TEL:0834-22-7665 FAX:0834-27-1733 E-mail: renkei@saikyobank.co.jp



今月の

さわやかレター

2015
Jan



ライフスタイル協同組合のみなさん

当組合の船崎美智子代表理事（左から2番目）にお話を伺いました。組合についてお聞きすると、「私たちは、ワークショップやマーケティングを通して、住民・行政・企業・教育機関といった多様な組織の“つながりづくり”と地域の課題解決に取り組んでいます。」とのこと。船崎さんは忙しい仕事の傍ら、10年以上「梶野川地域通貨連携・検討協議会」のボランティア活動にも参加し、梶野川河口干潟でアサリの再生やカブトガニなどの生物保全にも取り組んでいます。この活動は昨年、ユネスコのプロジェクト未来遺産に登録されました。未来の子どもたちに美しい山口の自然環境を守っていききたいそうです。

新年にあたり、組合のPRをお願いしました。「ライフスタイル協同組合が大切にしているのは『志』です。自分が何をすれば世の中のためになるかを考え、自分の『志』を立てて前向きに生きる生き方です。一人ひとりの生活に焦点をあて、『ライフスタイル＝しあわせスタイル』となるような『志』のある生活を目指しています。そのために、暮らしている人たちのしあわせを少しでも増やしていける『まちづくり・ものづくり・ひとづくり』を掲げ、活動を続けていきたいと思います。誰よりも山口が大好きな、明るくチャーミングな女性たちの組合ですよ。」と笑顔で答えていただきました。

編集・発行

 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

<http://axis.or.jp/>



印刷製本 株式会社 桜プリント社